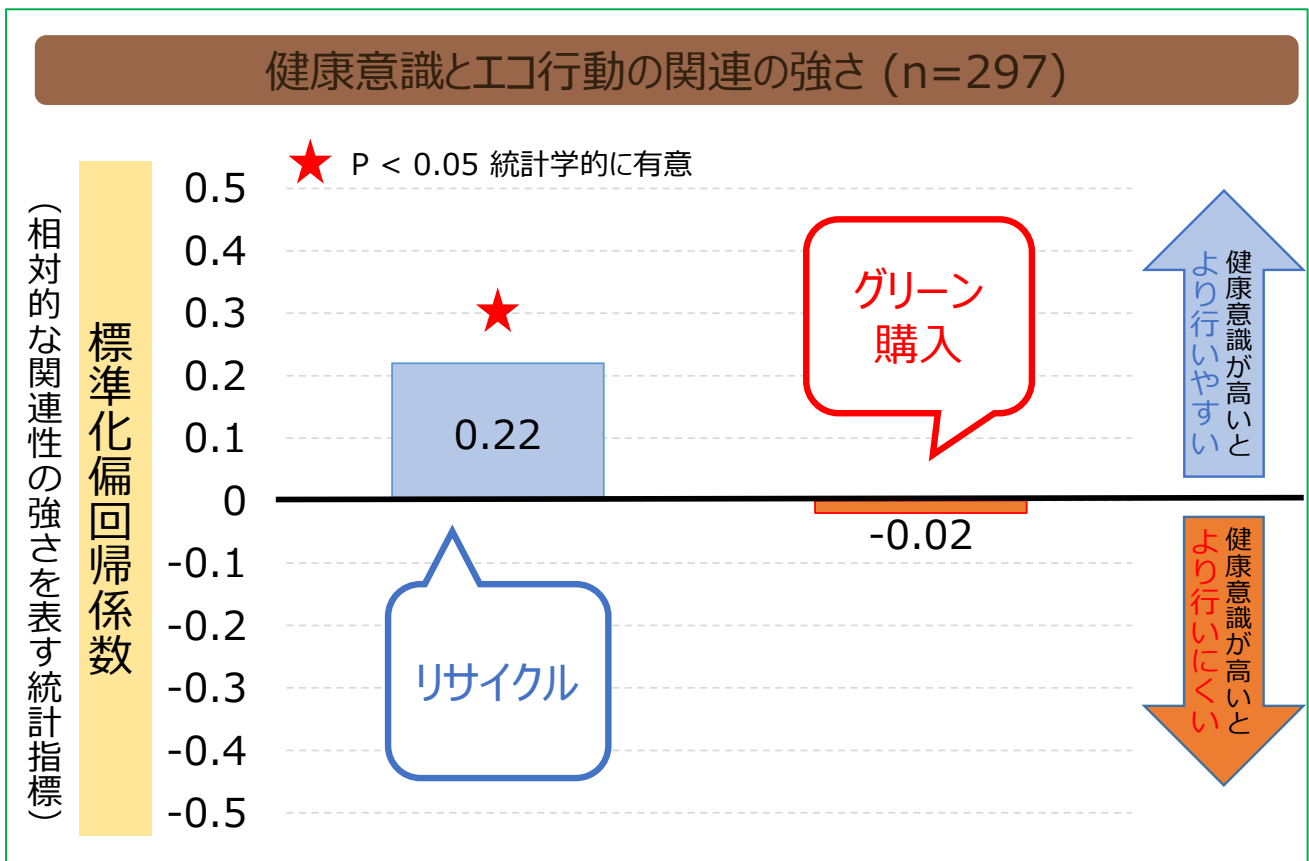


健康意識の高い医療従事者ほど「エコ行動」をとりやすい

ただし、「エコ行動」を促すためには、職場の環境整備が不可欠

環境負荷の軽減は、人々の健康にも密接に関わる重要な課題であり、環境負荷の軽減と人々の健康増進をともに達成するような方策が求められています。私たちは、埼玉県川口市にある一般病院の職員（20-60代）584名にアンケート調査を行い、回答が得られた297名について、健康意識とエコ行動（「リサイクル（紙、ガラス、プラスチック、金属）」と「グリーン購入（環境負荷の低い商品を購入すること）」の2つ）の関係を分析しました。

その結果、健康意識が高い人の方がリサイクルをしやすい傾向が明らかになり、健康意識の高い人はエコ行動をとりやすい可能性が示されました。一方、健康意識とグリーン購入との間には統計学的な関連は見られませんでした。調査を実施した病院では院内のリサイクルに力を入れており、リサイクルをしやすい環境整備がされていたことから、エコ行動を促すためには職場の環境整備が必要であることが明らかになりました。



お問い合わせ先：

東京大学大学院 健康教育・社会学分野 准教授 近藤尚己 naoki-kondo@umin.ac.jp

背景

気候変動は人類が直面する最も大きな問題の1つです。政策レベルの対応のみならず、個々人の生活習慣が気候変動に大きな影響を与えることが示されています。生活習慣は人々の健康にも多大なる影響を及ぼすことから、人々の生活習慣を変えることで健康増進と環境負荷軽減の両方を達成しようとする取り組みが広がっています。実際、人々の健康を環境システムとの相互作用の中で理解し、包括的な対策を検討する新しい分野である「地球の健康 (Planetary Health)」が、医学雑誌 Lancet やハーバード公衆衛生大学院により提唱・啓発されており、大きな注目を集めています。いくつかの先行研究によれば、健康的な行動と環境に優しい行動 (エコ行動) を同時に促す可能性のある要因として「健康意識」が挙げられています。しかしながら、特定の職場環境における健康意識とエコ行動の関連についてはこれまでほとんど明らかにされてきませんでした。そこで私達は、1つの医療機関の調査データを用い、健康意識と2つのエコ行動—リサイクルとグリーン購入の関連を調べました。

対象と方法

埼玉県川口市の一般病院における20-60代の職員584名について、2018年2月に調査したデータを分析しました。調査では、健康意識、リサイクルの頻度、グリーン購入の頻度を評価しました。健康意識は Health Consciousness Scale、リサイクル・グリーン購入の頻度は Bohlen らにより提案された尺度を用いました。健康意識とリサイクル・グリーン購入の頻度について、回帰式を用いて関連を検討しました。性、年代、教育歴、世帯収入、環境負荷軽減をしようという気持ち (行動意図)、環境負荷軽減に関する知識といった要因の影響を統計学的に調整しました。

結果

健康意識とエコ行動の関連性の強さ (β が大きいほど強い) と方向 (正は健康意識が高いほど行動を起こしやすい、負は健康意識が高いほど行動を起こしにくい) は、リサイクルを行う頻度で $\beta = 0.22$ ($P = 0.022$) 注、グリーン購入の頻度で $\beta = -0.02$ ($P = 0.854$) でした。健康意識が高いほどリサイクルをする頻度が高まる一方で、健康意識が高くてもグリーン購入の頻度は変わらないという結果が得られました。

注：今回のような結果が偶然のためにたまたま観察される確率を計算したところ2.2%であったということ。

結論と本研究の意義

健康意識の高さがリサイクルの頻度と関連している一方で、グリーン購入の頻度と関連していないという結果が得られた背景として、調査を行った病院が職場でのリサイクルを促進する取り組みを精力的に実施していたことが挙げられます。本研究の結果から、「健康意識の高さはエコ行動を促す可能性があるが、そのためには職場等でエコ行動を行いやすい環境整備が不可欠」であることが示されました。本研究より、個々人の健康意識を高めることで健康行動とエコ行動を同時に促すことができる可能性が明らかになったため、今後の実証が望まれます。

発表論文

Akihiro Shimoda, Hana Hayashi, David Sussman, Keisuke Nansai, Isao Fukuba, Ichiro Kawachi and Naoki Kondo (2019): Our health, our planet: a cross-sectional analysis on the association between health consciousness and pro-environmental behavior among health professionals, International Journal of Environmental Health Research, DOI:10.1080/09603123.2019.1572871

謝辞

調査にご協力いただいた病院職員の皆様に深く感謝申し上げます。

本研究は環境省の事業費で実施されました。